

〜わが家の持病と年間の薬剤費〜

花粉症
母 10,440円(3割負担)

糖尿病, 高血圧
骨粗しょう症
祖母 25,947円(1割負担)

高血圧, 心筋硬塞
(3割負担)
多発性のう肥腎
(2割負担)
祖父 265,920円

1年間で 302,307円
かかっている。

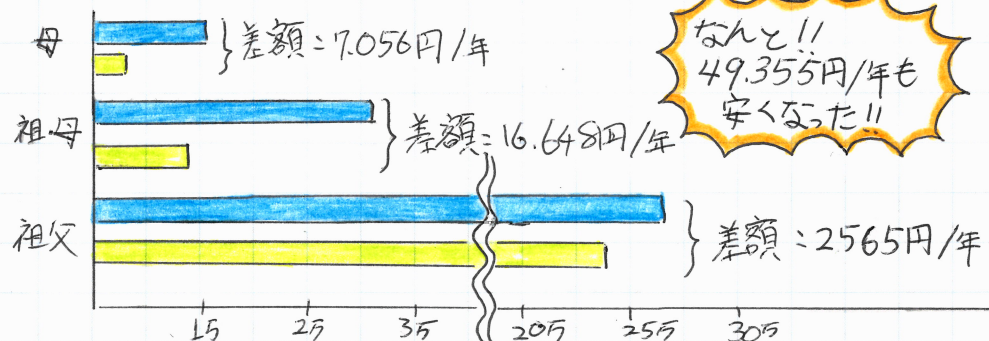
実際は、これ以外にも
カゼ薬やケガをした時に
飲む薬もあります。

〜編集後記〜

今回、この新聞をつくらせて医療費が増え続けていることを知りました。ジェネリックの利用は薬代が安くすたけでなく、医療費を減らすことにも貢献できることがわかりました。

また、調べていく中で国民医療費全体の約1/3が生活習慣病だということもわかりました。私たちが健康でいることが医療費を抑えるために大切なので、日頃から健康には気をつけていきたいと思いました。

調べてみると、ジェネリックは新薬に比べると、3〜5割安くなるということがわかりました。これをわが家に当てはめてみると...

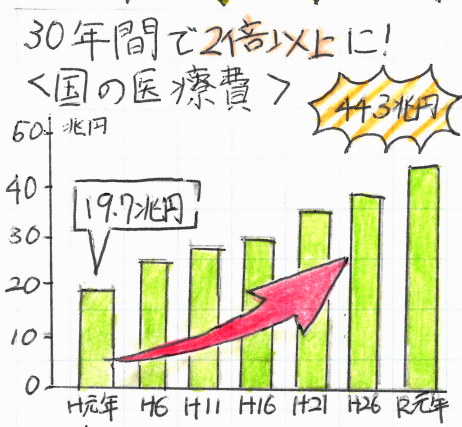


なんと!!
49,355円/年も
安くなった!!

母: 約3384円/年
祖母: 約9,299円/年
祖父: 約240,269円/年

■ 現在の薬剤費
■ ジェネリックにした時の

医療費がこれ以上増えつづけると、国の財政が大変なことになり!!



わが家で取り組める
対策を考えてみた!!

- ・ 検査が多い
- ・ 医療材料価格が高い
- ・ 受診回数が多いなど
- ・ 薬剤使用量が多い
- ・ 在院日数が多い
- ・ 日本特有の要因
- ・ 病床数が多い
- ・ 薬剤価格が高い

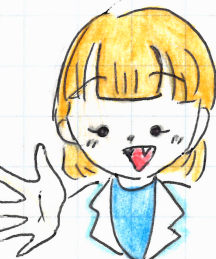
そもそも医療費はなぜ増えるのか!?

増え続ける医療費を止めよう
Stop!

発行者
なまえ 貫山 貴山
通山 五年 一組
凜子 小学校

ジェネリック医薬品にするとどのくらい安くなるの?

〜ジェネリック医薬品とは〜



新薬の特許が切れたあとに販売される、新薬と同じ有効成分・品質効き目・安全性が同等であると国からの認められたお薬です。